

“女神の聖地”伊勢神宮の魅力 ～女神と女性から読み解く～



- 講 師 文筆家 千種清美
- 受講日 第2土曜日 15:30～17:00
※12月のみ第1週
- 受講料 4ヵ月(4回)分 8,000円＋税
- 持ち物 筆記用具

2013年、20年に1度の式年遷宮で注目を集めた伊勢神宮。
1420万人もの参拝者を数えた伊勢神宮は、
実は天照大神をはじめ多くの女神がまつられる“女神の聖地”であり、
様々な役割の女性たちによっても支えられてきました。
伊勢神宮になぜ日本人は魅了されるのか、その謎をひもときます。
11月から始まる4ヵ月講座です。

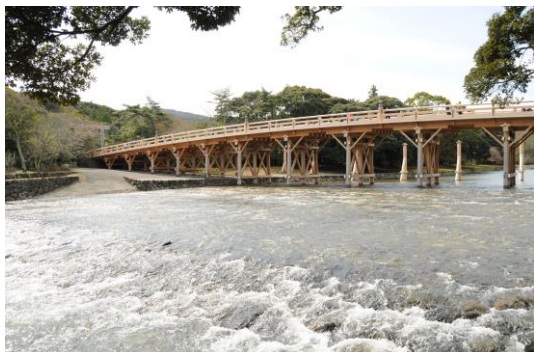
平成26年11月～平成27年2月 カリキュラム

第1回(11/8) 伊勢神宮の始まり 倭姫命、斎王

日本書紀に語られる内宮創建のとき。
伊勢に天照大神を導いたのは倭姫命という古代の皇女でした。
古代の謎である倭姫命の巡幸をたどります。

第2回(12/6) 式年遷宮の継続 持統天皇、慶光院上人

1300年にわたり続いてきた式年遷宮。
その継続に尽力してきた持統天皇、斎王、慶光院上人など歴史上の人物に迫ります。



第3回(1/10) 伊勢神宮と女神

伊勢神宮は125社のうち、43社に女神がまつられています。
最高神からローカルな神まで、女神のプロフィールを紹介します。

第4回(2/14) 女神のチカラ

なぜ伊勢神宮には数多くの女の神さまをまつられているのでしょうか。
女神を求める日本人の心を探ります。

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。
※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金(3,500円＋税)が必要です。

名古屋・栄 中日文化センター
Culture & Communication 中日新聞

フリーダイヤル

0120-53-8164 10:00～19:00
日曜日は17:00まで

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F